

日進月歩

伊丹市立天王寺川中学校
第1学年学年通信
令和3年6月21日発行
No.25

○ テストを終えて

期末試験も終わり、結果が返ってきていると思いますが、どうでしょうか。頑張って早い段階から取り組んでいた人は成果が見られたのではないのでしょうか。しかし、学年全体を見ると、課題テストと比べ、点数が大幅に落ちた人が多いです。理由はなぜでしょうか。もちろん、課題テストとは異なり、中学校で学んだ内容が多くを占めるので難易度が上がったこともありますが、それだけではありません。多くの人が「とりあえずやった」状態でテストに臨んだからだと思います。「とりあえず課題（宿題）を終わらせた。」「とりあえず教科書を見た。」「とりあえずノートを確認した。」など。結果残念なことに、試験の日に朝早く教室に来て課題をしているだけの人もいれば、実技教科は試験の日の朝に勉強している人もいます。それでは力は伸びません。

何事も「計画と行動」が大切です。早い教科は約3週間前から試験範囲をお伝えしています。早い段階で、日々の学習をどうするのかを計画しましたか。また、計画が計画だけで終わっていませんか。計画した内容をしたからとりあえず大丈夫と思って勉強を終えていませんか。何事もゴール地点をしっかりと見据え、そのために日々の取り組みを大切にしましょう。また、以前もお伝えしましたが、日ごろの「予習・復習」が大切です。予習として日々教科書を確認したり、復習としてノートをまとめたり問題集に取り組んだり。その積み重ねが3年生の時に大きな力になります。まずは毎日最低でも30分机に向かって予習・復習を行いましょう。

○ 夏休みの学年登校日について

7月20日（火）に終業式を迎え、そこから夏休みが始まります。また、8月11日（火）～15日（日）までは学校閉庁日として学校が完全に閉まりますのでご了承ください。中学校では「学年登校日」が設けられています。1年生は8月23日（月）10：40に体育館に集合になります。子どもたちの様子を確認したり、宿題の提出や配布物などを行ったりする予定にしておりますので、ご予約を空けておいてください。よろしくお願いいたします。

○ 入試に向けて

「勉強の仕方」についてどのようにすれば良いのか悩んでいる人もいます。過去に坂本先生が高校の先生に聞いた内容をまとめて載せておきますので、参考にしてもらえればと思います。何事も日ごろの積み重ねです。意識してみましょう。

① 休憩10分は、記憶を定着させる

- ・家で勉強するときは教科を変えて勉強する。（同じ教科をだらだら勉強しない。）
- ・50分に1回は、必ず10分休憩を取る。

② 睡眠に驚く効果がある

- ・夜11時から朝6時まで「7時間」の睡眠が大切である。
- ・睡眠は記憶を定着させる。睡眠は記憶の整理をしてくれる時間である。
- ・睡眠を7時間取り、翌朝に前の晩に勉強したことを復習すると長い時間記憶することができる。

③ 効果てき面30+2分の勉強

- ・朝「復習」をすると忘れにくい。
- ・定期試験日の朝、1時間勉強をすると成績が上がる。
- ・3度の復習をする。

1. 1度目の復習（30分）

家に帰ってから、その日習った教科（6教科×1教科5分）を復習する。

2. 2度目の復習（2分）

学校で、授業の前に、前の時間に勉強した復習を2分だけする。

3. 3度目の復習

週末に、1週間習った範囲を1教科30分ずつ復習する。

（参考書や問題集などを使う）

④ 定期試験の勉強は2週間前から始める

- ・2週間の学習スケジュールを立てる。
- ・最初の5日間で、1教科ずつ、ノートのまとめとポイントの暗記をする。
- ・6日目からは、1日2教科のペースで勉強する。
- ・試験勉強した教科を、4日以上あけないようにする。
- ・試験の直前4日目からは、3度目の勉強なので確実な復習を行う。
- ・試験の日は、朝1時間自分で学習をして試験を受ける。

